



製品輸出のための EMC 規制入門

EMC 規制とその体系を知りたい。

日本・米国・欧州の規制の違いを理解したい。



製品輸出のための EMC 試験の進め方を知りたい。

日 時

2026 年 10 月 28 日(水) 13:00～16:00

場 所

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（本部）
東京都江東区青海 2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩 15 分

朝夕無料送迎バスあり、都営バス海 01 テレコムセンター駅前下車

申込締切日

2026 年
10 月 16 日
(金)

定 員

20 名

受講料

3,000 円

特徴

- ・はじめて電子機器の海外輸出を検討されている方向けの入門セミナー
- ・日米の EMC 規制および EU の CE マーキングに係る EMC 規制の概要を解説
- ・EMC の規格（エミッション規格・イミュニティ規格）の概要および規格の体系をわかりやすく解説

詳細は裏面またはこちら



お問合せ先

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター お客様支援室 技術セミナー係
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10 TEL:03-5530-2308
メール宛先: kenshu@iri-tokyo.jp



地方独立行政法人

東京都立産業技術研究センター

TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE

概 要

電子回路を搭載した製品を海外へ輸出するためには、不要な電磁波を発生させないこと（エミッション）と、外部の電磁波の影響を受けても正常に動作すること（イミュニティ）の両方を満たす必要があります。EMC（電磁両立性）規制は国や地域によって異なりますが、評価の考え方や試験方法には共通する点も多くあります。

本セミナーでは、これから電子機器の海外輸出を検討している方や、EMC 対応を初めて担当される方を対象に、日米欧における EMC 規制の概要を分かりやすく解説します。また、規格適合表示や技術文書の整備など、製品輸出に必要な実務上のポイントをご紹介します。さらに、EMC 規格の基本的な考え方に加え、EMC 試験の進め方や評価機関へ依頼する際の注意点についても、実務的な視点から解説します。

スケジュール

時 間	タ イ ト ル	講 師
13:00～16:00	【講義】 ・ 完成品に要求される法規制 ・ 主要国・地域のEMC規制概要 ・ EMCの概要 ・ EMC規制とその体系 ・ EMCの規制・規格の概要 - エミッション規格・イミュニティ規格 ・ 自己立証書類作成手順 - CEマーキング、FCC	東京都立産業技術研究センター 元 MTEP専門相談員 STECS代表 篠崎 厚志

募集要項

- 利用約款** 下記ウェブページでご確認ください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/>
- 応募資格** 原則として、日本で設立登記された法人、個人事業主または創業を予定している個人
国の行政機関、地方公共団体、独立行政法人等その他これらに準ずる公的機関
- 申込方法** 下記ウェブページの申込フォームから、お申込みください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/seminar-261028/>
- 受講可否** 受講予定者には、請求書およびコンビニ払込書を郵送いたします。
定員などの関係で受講をお断りする場合、電話または電子メールでご連絡いたします。